



キリン食生活文化研究所

2015年8月18日
レポート vol.51

～あなたのくらしのアンケート～
「バルレ」

サマリー

バルはどんなもので、その魅力は何なんでしょう？

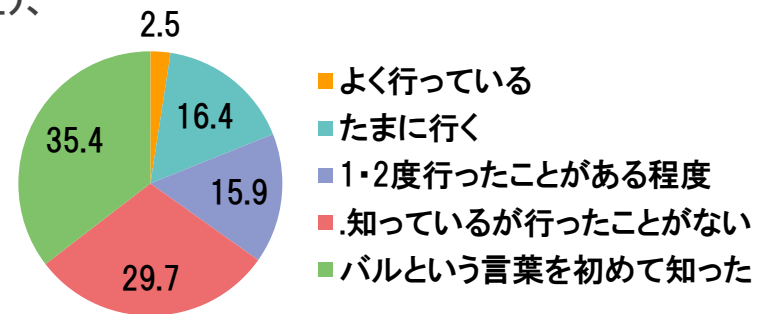
キリン食生活文化研究所は、バルについて調査を実施(2015年6月23日～30日、全国男女20歳以上、ウェブ調査)、21,405名の方の回答をまとめました。

「バル」に行ったことがあるのは全体の35%でした。内訳は「よく行っている」は3%、「たまに行く」は16%、「1・2度行ったことがある程度」は16%、「知っているが行ったことがない」は30%、「バルという言葉は初めて知った」は35%でした。行ったことがある人、知っているだけの人、知らなかった人がそれぞれほぼ1/3となりました。

最近行った「バル」がどんな店だったか聞いてみると、スペインバルやイタリアンバル、中国料理バル、肉バル、日本酒バルなど、様々なバルが挙げられました。バルの魅力は、よく行っている人では「気軽」、「会話がしやすい」、「店員との垣根が低い」という点が、行ったことがない人では「つまみの種類が多い」、「一品だけでも注文できる」、「お金の負担が少ない」というイメージが強いことがわかりました。

レポートの中では、自由回答からバルをよく利用する人の活用シーンをピックアップしてみました。生活の中に「バル」に行く機会を取り入れることで、新しい楽しみがうまれるかもしれません。

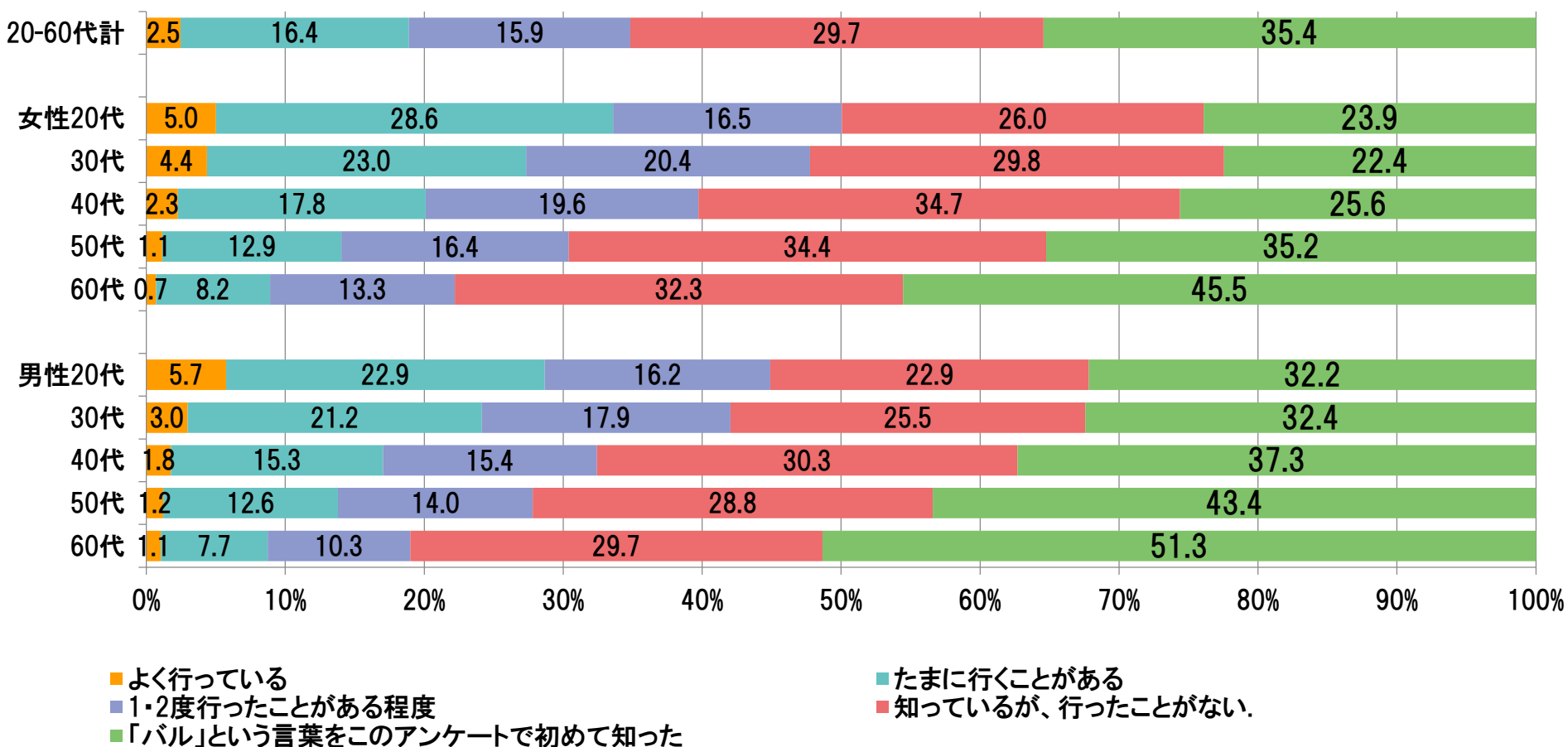
Q.あなたは「バル」に行ったことがありますか？



Q.あなたは「バル」に行ったことがありますか？（男女・年代別）

バルに「よく行っている」のは男女とも20代がもっとも多く、年齢が高くなるにつれて、その数は減る。「バル」という言葉をこのアンケートで初めて知った」のは、各年代とも女性より男性の方が多く、バルの認知は女性の方が高かった。

あなたは「バル」に行ったことがありますか？



Q.最近行った「バル」はどんな店でしたか？料理の種類など教えてください。

最近行った「バル」がどんな店だったか自由回答で聞いてみると、スペインバルやイタリアンバル、中国料理バル、肉バル、日本酒バルなど、様々なバルが挙げられた。料理やお酒の種類も豊富で、さらにはカウンターや椅子などといったファシリティや、そこに行く人数なども様々であることが自由回答からうかがえた。

あなたが行った「バル」はどんな店でしたか？

シェリー酒と生ハムを楽しめる**スペインバル**。パエリアなどなんでも美味しく、スパークリングワイン、カクテルとアルコールも豊富 40代男性

立飲みの**日本酒バル**。日本酒は常時50種類以上あり半合500円均一。フードは日本酒にあう創作の和洋中が大体ワンコイン程度で30代が多い 40代男性

肉バル。アメリカンテイストの活気あふれるバル。料理はお肉がメインだが、お酒のアテも豊富 40代男性

料理の量が少なく、**いろいろなものをつまめる**感じでたくさんのお酒を飲める店 30代男性

クラフトビールが売りのお店。料理は高め 20代男性

「**バル街**」といって小さなお店が**たくさん集まった横丁**。寿司屋からバー、韓国料理店、ラーメン屋など、いろんなお店。1軒20-30分くらいの利用 40代男性

中国料理バル、味は唸るほど美味しい。しかも安い。気さくな雰囲気なので、一人でフラッと寄ったり、数人で行ったりできるとこ 40代女性

イタリアンバル。狭くて基本立ち飲み。ただ他のお客さんとも近く交流できる雰囲気。安い 30代女性

カウンターにはウイスキーが並んでいる。**座り心地の良いソファ**が1つと、**テーブル+椅子の席は2つ、椅子のないカウンター**がある 30代女性

海老バル。海老料理がメインのカウンターのみのお店 20代女性

魚バル。お魚を使った料理がおいしく、**二人でやっている小さな店** 30代女性

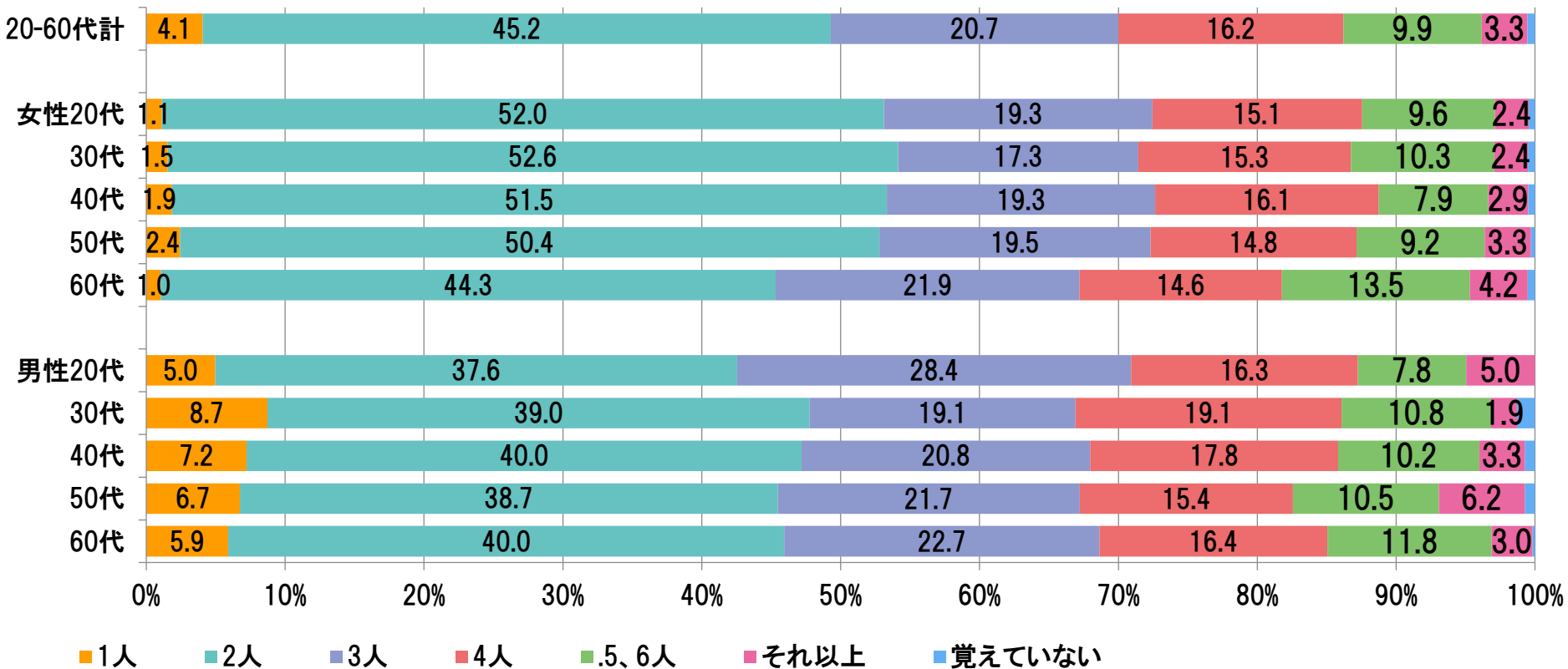
ビアバル。**地ビール**に県産品のおつまみ 50代女性

Q.最近、あなたは何人で「バル」に行きましたか？(男女・年代別)

ここからはバルに行ったことがあると答えた7,457名について見ていく。

バルと一緒にいった人数は、男女年齢による差は小さく、「2人」が最も多く、「3人」「4人」とつづく。「1人」で行った人は、男性30代が特徴的に多い。

あなたは何人で「バル」に行きましたか？



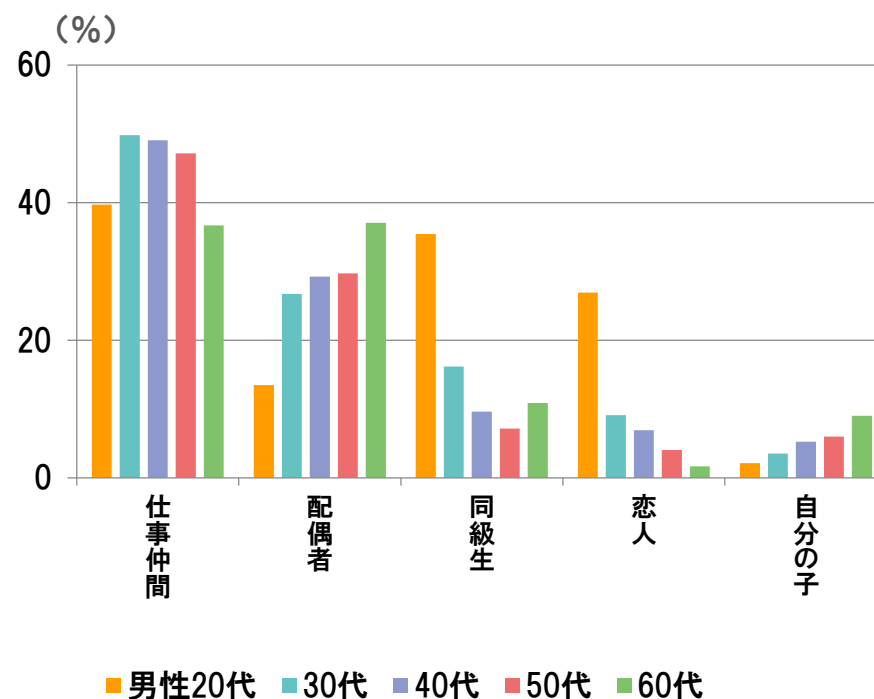
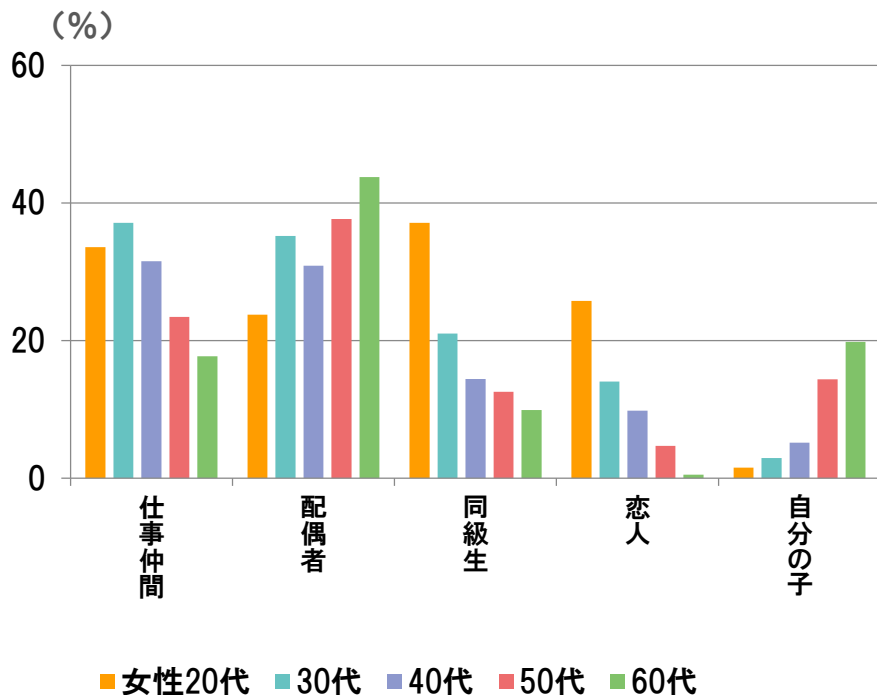
Q.最近、あなたは誰と「バル」に行きましたか？（男女・年代別）

バルと一緒にいった相手は、男性は「仕事仲間」が中心だが、女性は「仕事仲間」と「配偶者」がともに高い。若い女性は「仕事仲間」、年長者は「配偶者」が高い傾向。「同級生」や「恋人」は20代男女で、「自分の子」は50代・60代女性に多い。

あなたは誰と「バル」に行きましたか？

女性

男性

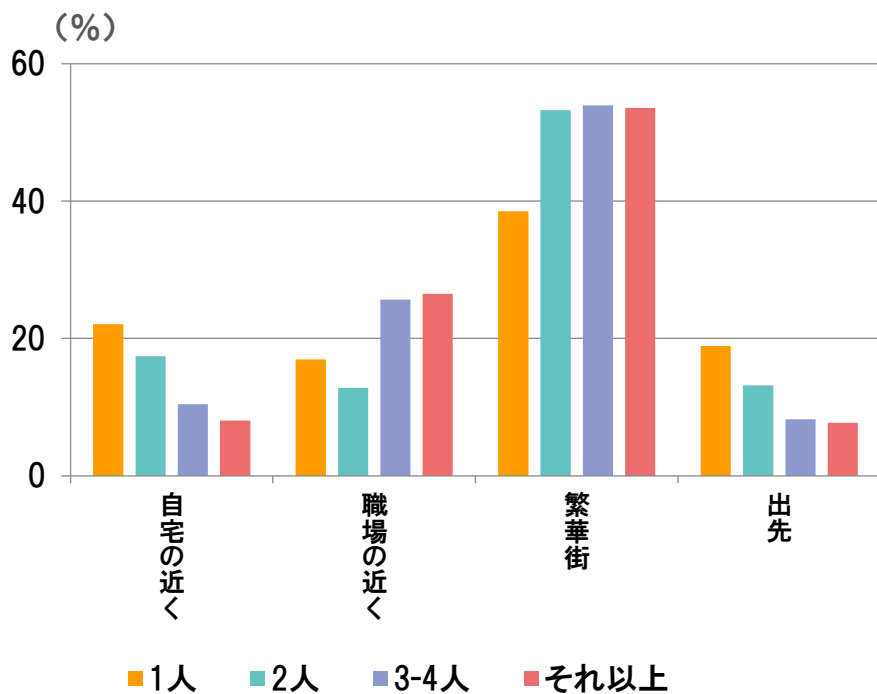


Q.最近、あなたが行った「バル」はどこにありましたか？（人数、頻度別）

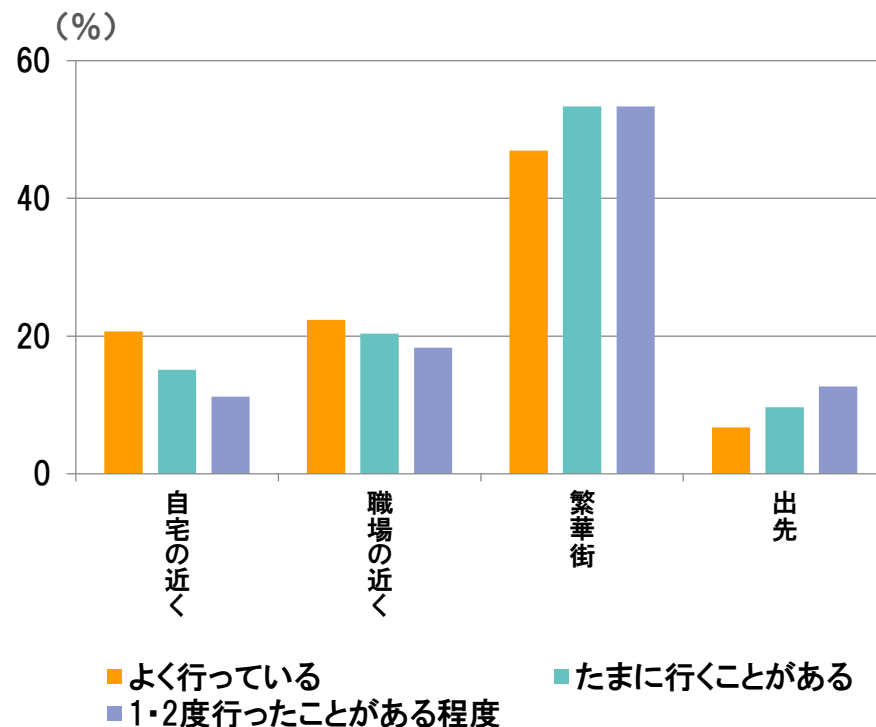
最近行ったバルの場所は、一緒に行った人数、バルに行く頻度に関わらず、「繁華街」が最も多い。「自宅の近く」のバルを利用したのは、「1人」で行く人、「バルによく行っている」人で特徴的に高い。

あなたが行った「バル」はどこにありましたか？

人数別



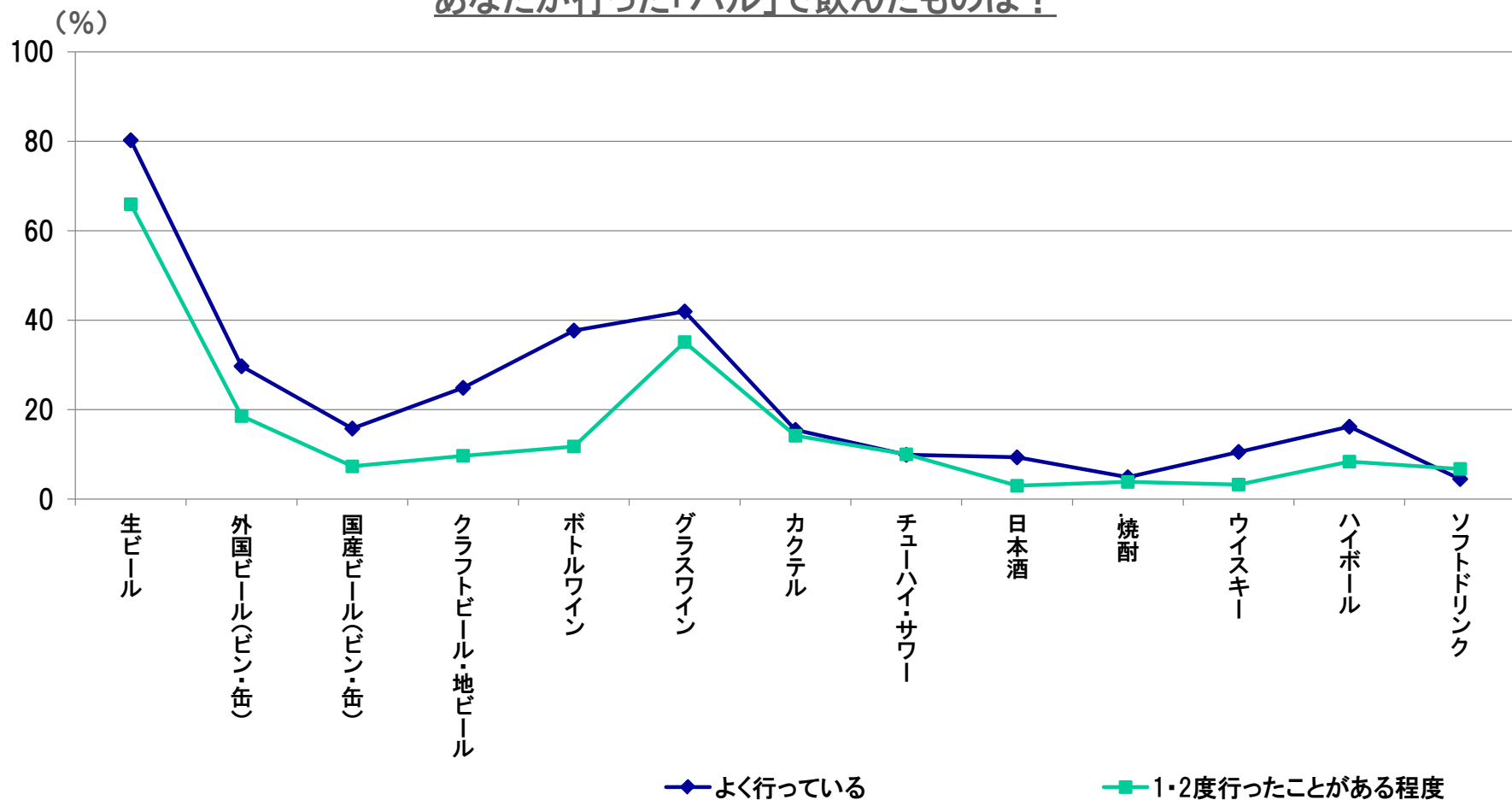
頻度別



Q.最近、あなたが行った「バル」でどんな飲みもの飲みましたか？

バルで飲んだ飲みものは、「生ビール」が最も多い。バルに「よく行っている」人は、「ボトルワイン」、「クラフトビール・地ビール」が多い。「1・2度行ったことがある程度」の人は、「生ビール」に次いで「グラスワイン」が多く、バルとワインの相性が良さそうだ。

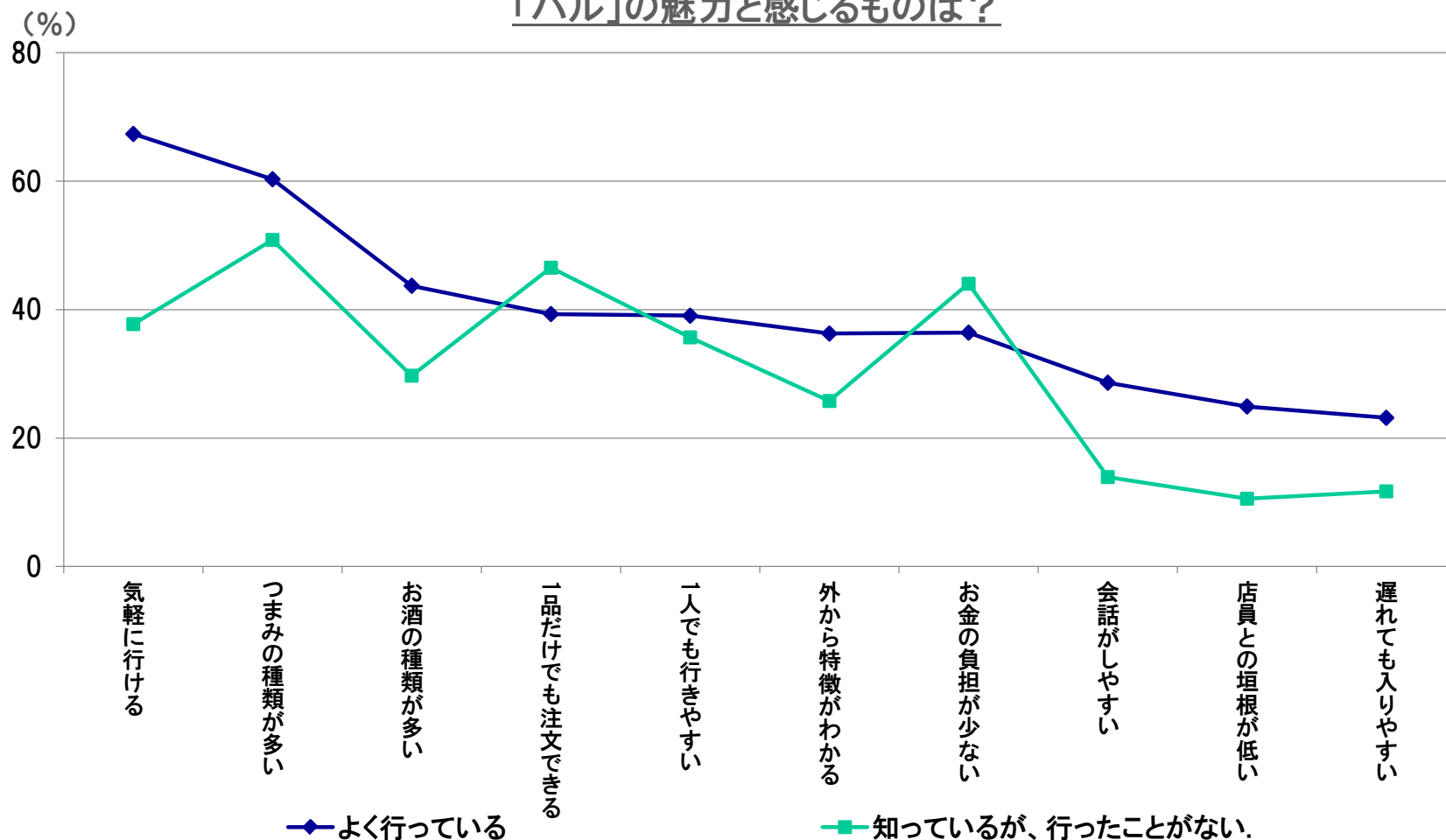
あなたが行った「バル」で飲んだものは？



Q. あなたにとって「バル」の魅力と感じるものはどれですか？

バルの魅力を、「よく行っている」人と「知っているが、行ったことがない」人で比較すると、よく行っている人では「気軽」、「会話がしやすい」、「店員との垣根が低い」という点が、行ったことがない人では「つまみの種類が多い」、「一品だけでも注文できる」、「お金の負担が少ない」というイメージが強いことがわかる。

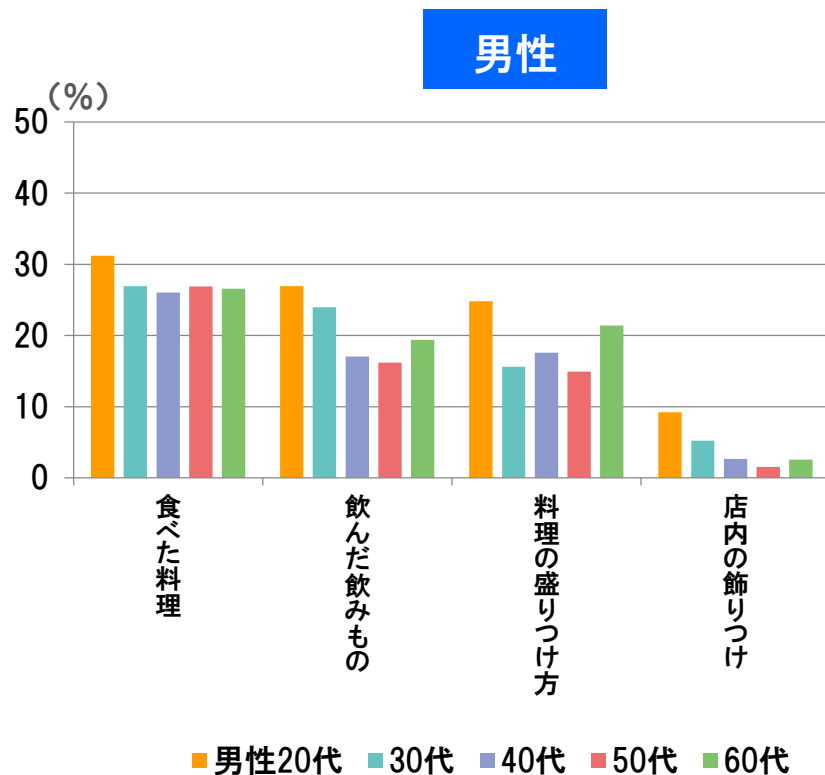
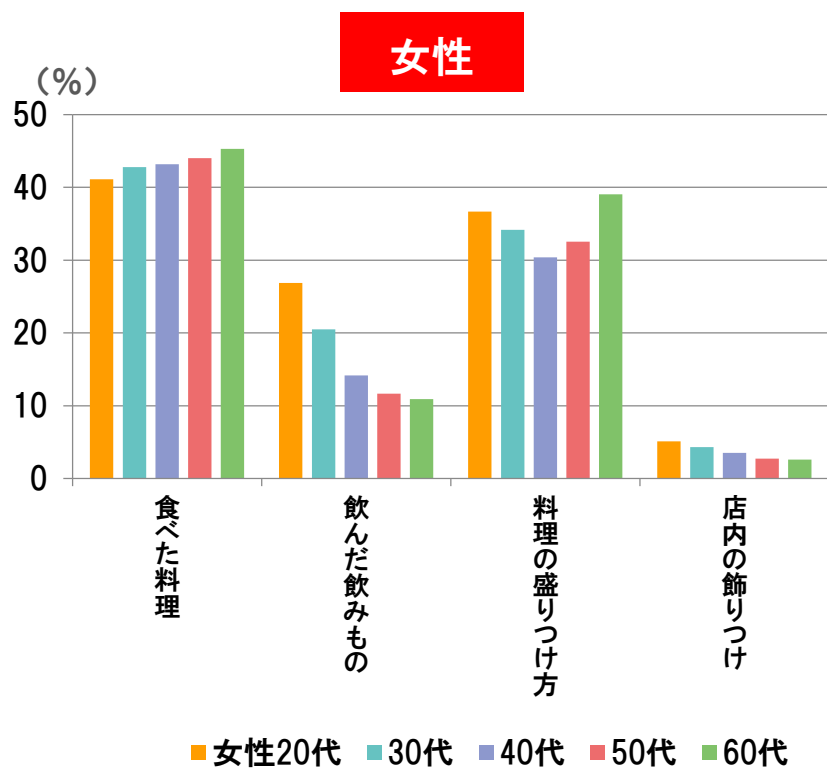
「バル」の魅力と感じるものは？



Q. 「バル」に行って良いと思い、家でもやってみたことは？（男女・年代別）

バルで経験し家でもやってみたこととしては、「食べた料理」が最も多い。女性では「食べた料理」に加え「料理の盛りつけ方」も4割近くが取り入れている。男性は、項目ごとには大きな差は見られないが、全般的に20代が多い。

「バル」で良いと思い、家でもやってみたことは？



Q. どんな時に「バル」を利用しますか？他の業態に行くときとの違いは？

バルの利用についての自由回答から、バルに「よく行っている」人の回答をピックアップした。友人やお店のスタッフ、そこにいるお客さんとの「親しさ」や、待ち合わせなどの「時間の有効活用」、ふらっと入れ財布にも優しいなど「気をつかわない」ところがバルの魅力として見えてきた。

あなたはどんなときに「バル」を利用しますか？

親しさ

居酒屋は職場の打ち上げや新歓、バルは親しい友人や同僚とじっくり深い話をするときに利用。20代男性

バルは、お店のスタッフとかお客さんに会いに行くって感じ。20代女性

時間の有効活用

居酒屋などの後に行ったり、前に行ったり、隙間時間に行く。30代男性

1人ないし2人での短時間利用。バルなら食べたことが無いものでも、割安で経験、お試しができる。30代男性

1人でも軽く食べたり飲んだりできるので、仲間との待ち合わせ的な集合場所として利用。30代女性

他の飲食店は、がっつり注文な感じですが、バルは1品1品の量が少ないので晚酌みたいな感じ。30代女性

気をつかわない

旦那が夜勤の日はバル。居酒屋などは一人では行きにくいけど、バルは開放的で入りやすい。30代女性

気軽にふらっと入りたい時。バーは高いので気がひける。30代女性

わざわざ予約しなくても、またコースを注文しなくても、そのときの人数でふらっと入れるところが良い。40代女性

妻との食事に利用。気軽に行けるので。50代男性